



# 2021年度 法学部優秀論文賞

法学部の専門演習（ゼミ）における演習論文について審査を行った結果、以下の論文4本が法学部優秀論文賞として、1本が佳作論文として選ばれました。

## 政治部門

『介入の動機』

大橋 立紀（政治学科4年）

『現代の抗議運動におけるソーシャル・メディアの役割』

山本 幹太（政治学科4年）

『公共施設が生まれ変わる』

佐藤 紀香（国際企業関係法学科4年）

『クリミア危機後のエストニアの安全保障政策』

君島 結斗（政治学科4年）

## 法律・国際企業関係法部門

『AI を活用した採用選考における法的課題の検討』

石井 美佑子（法律学科4年）

### ●佳作論文

『国家責任と個人責任の関係 —武力紛争法違反を題材として—』

山口 溪太（法律学科4年）

2022年3月

法学部長 猪股 孝史

